

Open Com

地域医療支援病院
日本医療機能評価機構認定病院

大阪府がん診療拠点病院

●につけ子育て支援大賞受賞

大阪厚生年金病院



大阪府「男女いきいき・元気宣言」登録事業者

●女性のチャレンジ支援賞(内閣府)受賞

<http://www.okn.gr.jp/>



「働きやすい病院」認定病院(第1号)

オープンコム

No. 29
2012. 10

開放型病床をもつ開かれた病院として、地域の先生方や住民の皆様とコミュニケーションを図り、心かよう安心の医療を目指します。



看護ケア推進チームの活動について 02

後期臨床研修医の紹介 08

トピックス 09

地域医療連絡会の開催報告

「大阪厚生年金病院 母子医療センター懇談会」開催報告

患者情報室ラヴェンダーニュース 10

患者相談室 Open Wind より 11

かかりつけ医さんこんにちは 12~13

くまだ内科・小児科クリニック

竹村歯科診療所

むらた整形外科クリニック

やすだ医院

当病院の活動内容を掲載している記事 14~17

各種教室・公開講座・院内の公開講座 18~19

看護ケア推進チームの活動について



看護部長 高橋 弘枝

大阪厚生年金病院で組織横断的に活動しております看護ケア推進チームのメンバーをご紹介します。この看護ケア推進チームはスペシャリストとしての看護実践はもちろん、24 時間ベッドサイドや外来、地域で活躍されている皆さんと協働することで、患者さんとその家族の方々に質の高い医療・看護を提供することを目標に活動しております。私たちは看護の対象である患者・家族の笑顔を喜びとし、スタッフの笑顔を力として、最善で質の高い看護を提供できるよう努力をしていきたいと思っております。是非、皆様に、私たちの活動内容、得意分野、そして看護に対する思いを知っていただき、地域の皆様にもどんどんご活用いただきたくお願いいたします。

(認定看護管理者 2007 年資格取得)

認定看護管理者



看護部で教育担当をしています。質の高い看護が提供できる看護師の育成に力を注いでいます。また、地域の皆様にも参加していただけるよう、看護部企画の講演会は、できるだけ公開講座としています。皆様のご意見を伺いながら、ともに安心の医療・看護の担い手として努力していきたいと思えます。

認定看護管理者 田中 小百合
(2011 年資格取得)



看護部で業務を担当しています。看護職員一人ひとりが生き活きと誇りをもって働き続けられる職場環境を提供できるよう努めています。メンバーの活気が当院看護部の勢力に繋がるよう団結して頑張ります。どうぞよろしくお願いします。

認定看護管理者 谷岡 美佐枝
(2012 年資格取得)

専門看護師



緩和ケアチームの専従看護師として、がん患者のQOL 向上のために各部署と連携し、日々ケアに取り組んでいます。がん患者はがんと診断された時から様々な苦痛を抱えており、診断期から継続した緩和ケアが必要です。がん患者一人ひとりが望む生き方を全うできるよう支援していきたいと思えます。

がん看護専門看護師 仲森 由香
(2011 年資格取得)

「特定看護師（仮称）」業務試行事業について



当院は2011 年6 月に、厚生労働省より特定看護師（仮称）業務試行事業実施施設として指定を受け、現在、1 名の看護師が感染管理分野で活動をおこなっています。「特定看護師」とは「診療の補助」としておこなわれる行為のうち、比較的侵襲性の高い医療行為ができる看護師のことで、以下のような行為を当院で実践しています。

医師の包括的指示のもと

- 1) 医療関連感染症の診断・治療に必要な検査の一次的評価・微生物学検査実施の決定

- 2) 医療関連感染症に伴う留置器具などへの処置の検討
- 3) 医療関連感染症の治療経過の臨床効果に関する判断に必要な検査の実施の決定と検査結果の一次的評価
- 4) 医療関連感染症の患者に対する抗菌薬使用の適正性の一次的評価
- 5) 耐性菌感染症に対する治療適正化のための検査の実施の決定と一次的評価
- 6) 耐性菌感染症に対する治療適正化のための広域抗菌薬、あるいは特殊な耐性菌治療薬剤の使用についての一次的評価および使用制限の決定
- 7) 針刺し・切創などによる血液・体液曝露への曝露後予防策の実施
- 8) その他感染症拡大の予防のための検査や薬剤の選択等

今後、特定看護師（仮称）感染管理分野の看護師が活動をすることで以下の点が期待されるのではないかと思います。

- 患者さんへのメリット：医療関連感染の早期診断と拡大予防・重症化の予防と早期回復により、患者さんのQOL向上、患者の満足度が高まる。
- 医療職へのメリット：医療スタッフ間の連携・補完の推進・看護師のキャリアアップのモデルにより、効率的なチーム医療展開が向上する。

感染管理認定看護師 柴谷 涼子
(2003年資格取得)

認定看護師



皮膚排泄ケア認定看護師になってから今年で15年目で、3回目の更新を迎えました。現在は褥瘡関連の業務を主に担当しています。もっとより良くを目指して頑張りたいと思いますのでよろしくお願いいたします。

皮膚排泄ケア認定看護師 清水 加世子
(1997年資格取得)



2005年に皮膚排泄ケア認定看護師となり、現在は看護ケア推進室で各先輩認定看護師の支援のもと活動しています。まだまだ未熟者ですが、ストーマケアの充実をはかり、フットケアチーム、栄養サポートチーム、褥瘡対策チームの活動を推進できるよう頑張ります。

皮膚排泄ケア認定看護師 中西 由香
(2005年資格取得)



認定看護師としての活動は8年目になります。主に外来治療センターで、患者さん中心のケアをモットーに安全・安楽・安心して化学療法が継続できるよう患者支援をおこなっています。各部署の皆様とも一緒に患者さんのケアができればと思っていますので、お困りの点等いつでもご相談ください。

がん化学療法看護認定看護師 土岐 昌世
(2005年資格取得)



普段はICUで生命の危機状態にある患者さんの重篤化の予防や二次的合併症の予防及び回復のためのケアなどをおこなってます。これからも病院スタッフと協働し、看護の質の向上に努めたいと思っています。

集中ケア認定看護師 中村 明美
(2003年資格取得)



乳がんは、日本人女性のがん罹患率 1 位・18 人に 1 人が乳がんにかかると言われ、死亡率も増えているのが特徴です。乳がんの治療は長期にわたり、女性のライフサイクルとその周囲に大きな影響を及ぼします。患者さん・ご家族の方が、その人らしく生活できるよう支援していきたいと思います。

乳がん看護認定看護師 今井 康乃
(2008 年資格取得)



嚥下障害患者さんの背景には、低栄養、脱水、誤嚥性肺炎、食べる楽しみを失うなどの問題があります。患者さん個々のリスクアセスメントをおこない、少しでも口から食べて「おいしい」と笑顔が見られるケアを皆さんと一緒に実践していきたいと思います。

摂食嚥下看護認定看護師 宮川 知誉子
(2008 年資格取得)



現在の主な活動は、導入前のシャント管理指導、治療説明、透析ケアの実践と熱いスタッフ指導です。今後も多職種と連携しより良い患者支援ができるように努力していきたいと思っています。

透析看護認定看護師 酒井 圭子
(2009 年資格取得)



大阪厚生年金病院に就職して 3 年目という短さで研修学校へ行かせていただき、今年認定看護師 3 年目です。患者さんに温かい目を向け、手を差し伸べ患者さんの状態を鋭く観察するプロとして、また ICU 入院時から社会復帰を目指した看護ができるようにスタッフと協力して頑張っています。今後、組織横断的に活動できるように邁進していきます。

集中ケア認定看護師 澤井 真理
(2010 年資格取得)



活動内容は、こどもの権利を擁護し最善の利益を受けられる看護実践（救命救急・ケア・こども虐待など）と健やかな成長発達のため家族を含めた安心できる子育てへの支援です。こどもへの看護を充実させていきたいと思います。

小児救急看護認定看護師 亀島 こずえ
(2011 年資格取得)



増え続ける糖尿病患者の発症予防、糖尿病合併症の進展予防にむけて、患者さん・ご家族の療養生活を支援させていただきたいと思います。

糖尿病看護認定看護師 前田 結香
(2012 年資格取得)



脳卒中の発症は機能障害を伴うことが多く、早期から生活の再構築をおこなうためのリハビリテーション看護が必要です。急性期の段階から患者さん・ご家族の個々の生活背景に合わせた回復支援をおこなえるよう脳卒中看護の質の向上に努め、チーム医療および地域連携の中心的役割を担っていけるよう努力していきます。

脳卒中リハビリテーション看護認定看護師 田野岡 文子
(2012年資格取得)

専門看護師候補生



当院へ入院・通院される高齢者は年々増えています。
高齢者ご本人の意思を尊重し、本人やご家族の方が安心して治療を受け、療養生活を過ごせるよう、援助したいと思います。

老人看護専門看護師候補生 伊坪 恵

チーム医療普及推進事業について

厚生労働省は安全で質の高い医療を実現するため、各医療関係職種の専門性を高め、それぞれの役割を拡大し、各職種が互いに連携して、医療を提供する「チーム医療」を推進しています。昨年度そのチーム医療の効果を実証する事業をおこなう病院として全国から68施設の1つに選ばれ、当院は褥瘡対策チーム・フットケアチーム・癌化学療法チームの3チームがチーム医療普及推進事業に参加しています。今年度はさらに20施設に絞られる予定となっています。ここではこの3チームの活動について、報告させていただきます。

褥瘡対策チーム

褥瘡対策チームは2002年に活動を開始し今年10年目になります。診療報酬でも褥瘡対策チームの設置と全入院患者に対する日常生活自立度判定及び褥瘡予防計画の実施と体圧分散マットレスを適切に使用できる体制整備が必要とされています。当院では体圧分散マットレスのレンタル制度の導入と看護師による褥瘡予防計画の立案と実施、さらに医師・薬剤師・栄養師・リハビリテーション科への相談による専門的な介入により、推定褥瘡発生率は全国平均と比較し、低く維持できております。

また、外来で治療を継続される患者や自宅で療養される褥瘡リスクの高い患者も多く、入院・外来での継続したケア介入が必要だと考え体制作りを検討していますので今後ともよろしくお願いいたします。



フットケアチーム

2008年10月にフットケア外来が開設され3年経過しました。糖尿病患者を中心に内科と皮膚科においてフットケア指導をおこない、異常の早期発見に努め、個々のリスク状況や生活に応じた予防指導を実施しています。年々受診者数が増加し、昨年度外来受診延べ件数は478件でした。現在フットケアチームは5診療科の医師、看護師、義肢装具士で毎月1回症例検討やフットケアチームの運営について検討し活動をおこなっています。

フットケアチームミーティング開始後、カンファレンスにおいて血行再建術（外科治療、ハイブリット、血管内治療）を検討し施行例が増加したことで、下肢切断部位は大切断が減少し、小切断の件数が増えました。当院のフットケアチームの活動が広く知られるようになり、糖尿病潰瘍・壊疽の紹介件数が年々増加している背景があります。病棟・外来共に患者により良い医療が提供されることを目指してフットケアチームの活動を推進していきたいと考えますのでよろしくお願いいたします。



外来化学療法チーム

外来化学療法を受ける患者さんは、年々増加し、昨年度は4041件の治療がおこなわれました。現在は8診療科が外来治療センターで化学療法を実施しており、レジメン内容も多様化しています。外来化学療法チームは、治療を受ける患者さんに対して、医師、看護師、薬剤師など多職種のスタッフが、連携をとりながら、安全で効果的な治療を安心して受けていただけるように外来治療センター運営委員会メンバーを中心に活動しています。主な活動は、標準的な化学療法を医療者間で共有及び実施できるようレジメンの承認と登録、抗がん剤血管外漏出マニュアルなどの安全面でのマニュアルの整備と活用促進、副作用をモニターリングし、必要な支援についてカンファレンスをおこなっています。また、心理社会的な問題に対しても、患者さんの思いに寄り添い、安心して治療が継続できるように関わり、必要な情報をチーム間で共有するなど、安全と安心を大切に活動しています。化学療法を受ける患者さんは、入退院を繰り返されますので、外来に限らず、院内の化学療法に関する問題や疑問などがございましたら、外来化学療法チームをご活用ください。



師長・代行者必携「ラウンド 病棟管理の着眼点」が発売されました

- ◆ 師長の業務を可視化！ 師長代行マニュアルに！
- ◆ できる師長・主任の目の付け所はここだ！
- ◆ 何を、いつまでに、どう確認・点検・管理するか？

監修：高橋 弘枝（大阪厚生年金病院 看護部長 / 認定看護管理者）
執筆：大阪厚生年金病院 看護部



療養福祉相談室について

療養福祉相談室は療養・福祉相談の窓口です。MSW・PSWと協働し、互いの専門知識を活かし、幅広い視点で相談に対応しています。患者さんやご家族が良質なケアを継続して受けられ、住み慣れた地域で安心して療養生活が送れるよう支援していくのが私たちの役割です。「たとえ高齢であっても、障害を持っていたても、より良く生きていきたい」と、お一人お一人が希望されている生活の実現に向けて貢献していきたいと考えております。

今井 康乃・北 由美・川邊 裕子・島村 知里



安全管理対策室・患者相談窓口について

安全管理対策室では、患者さんに安全で安心した医療及び看護が提供できるように、日々専任の担当者による院内ラウンドやスタッフに対しての医療安全教育、様々な職種を交えてのリスクパトロールを企画・実施をおこない、職員の安全に対する意識向上に努めております。

患者相談窓口では、患者さんやご家族からの相談や苦情・ご意見を伺い、適切にかつ迅速に対応をおこない、医療・看護への信頼、患者さんへの医療・看護サービスの向上が図れるように努めていきたいと思えます。

堀 美和子・西原 千恵



病院の理念・基本方針・患者さんの権利と責務

(1) 病院の理念

1. 高度で安全な医療を目指します。
2. 患者さんの立場に立って、心温まるケアに専念します。
3. 近隣のかかりつけ医と連携し、地域の医療と福祉を推進します。
4. 職員全員が働きやすい職場づくりをすすめます。

(2) 地域医療支援病院としての基本方針

1. 小児救急を含む 24 時間救急医療をおこなっています。
2. 母子医療センターとして妊娠・分娩と新生児・未熟児の医療に 24 時間体制で迅速かつ確実に対応します。
3. 各部位の癌に対して、内科的・外科的に積極的な集学的治療をおこなっています。
4. 内視鏡、内視鏡下手術などを用いた低侵襲かつ高度な治療とともに外来化学療法や緩和医療チームにも力を入れています。
5. 慢性疾患に対しても集学的な治療体制を整え、患者教育にも熱心です。
6. 脊椎・四肢・視覚・聴覚・皮膚等の疾患に対して、専門性の高い手術的治療を麻酔科、ICU、放射線科等とチームを組んでおこなっています。
7. 麻痺・痛み等に対して、各診療科が協力して治療にあたります。
8. 生活習慣病の予防や癌の早期発見についても各診療科が協力して診療にあたります。
9. 各診療科での診療は地域や関連する診療所や病院との連携を大切におこなっています。

10. 地域の医療従事者と合同で医療の質の向上を目的とした研修会等をおこなっています。
11. 職員の子育て支援にも積極的に取り組んでいます。

(3) 患者さんの権利と責務

1. 患者さんは、誰でも当院でおこないうる最善の医療を平等に受ける権利があります。
2. 病名と治療方法など十分な説明を聞いた上で、患者さんは、自分の意思で治療を受け入れるかどうかを決めることができます。
3. 治療の途中でも、患者さんは、他の医師に意見（セカンドオピニオン）を求めることができます。
4. 患者さんの病名その他の個人情報保護されます。又、病名や検査結果など必要とする情報は患者さんによる適切な手続き後にいつでも求めることができます。
5. 全ての患者さんが適切な医療を受けていただく為に、当院の規定・規則を守り他の患者さんの診療に支障となる迷惑行為を慎み、医療者と協力して療養する責務があります。

看護部の理念

患者さんの生命の尊厳と権利を尊重し、
生活の質を高める看護を実践するとともに、
人を癒し、人を活かす職場づくりに努めます。

2012 年度 大阪厚生年金病院 後期臨床研修医の紹介



岩橋 恵理子 医師
(大阪市立大学出身)
内 科



加藤 幹那 医師
(名古屋市立大学出身)
内 科



加藤 穰 医師
(京都府立医科大学出身)
内 科



酒井 晋介 医師
(大阪大学出身)
内 科



日比野 千尋 医師
(大阪市立大学出身)
内 科



向井 隆 医師
(大阪大学出身)
循環器内科



丸本 恵理子 医師
(和歌山県立医科大学出身)
産婦人科



石黒 博之 医師
(奈良県立医科大学出身)
整形外科



岩橋 徹 医師
(大阪大学出身)
整形外科



谷 哲郎 医師
(川崎医科大学出身)
整形外科



青木 文明 医師
(神戸大学出身)
外 科



岩本 和哉 医師
(大阪大学出身)
外 科



樋口 奈苗 医師
(大阪大学出身)
乳腺・内分泌外科



小池 良典 医師
(大分大学出身)
耳鼻咽喉科



渡邊 隆弘 医師
(大阪大学出身)
病理科

地域医療連絡会の開催報告

平成 24 年 1 月 28 日（土）リーガロイヤルホテル・山楽の間において、平成 23 年度の『地域医療連絡会』が開催されました。

連絡会の前には『平成 23 年度 第 4 回地域医療支援病院運営委員会』が別室で開催され、外部委員の先生方からは当院に対し貴重なご意見を伺いました。

連絡会では、山崎芳郎院長より当院の耐震工事に伴う建替えが年内に始まる予定との挨拶がありました。学術講演会は泌尿器科部長：藤本宜正より『前立腺肥大症と過活動膀胱』、形成外科部長：松下哲也より『大阪厚生年金病院形成外科の地域医療支援病院としての日常診療のご紹介』の講演があり、講演後は活発な質疑応答がおこなわれ各演題に対して関心の深さが感じられました。

その後、外科部長：弓場健義より当院に於ける『がん地域連携パス』の運用方法の説明があり、地域の先生方へがん患者さんへの『がん地域連携パス』を使用した共同診療のお願いがありました。

懇親会では、日頃、お会いする機会が少ない当院の医師と地域の先生方との意見交換が和やかなうちにおこなわれました。

当院は今後も地域の医療機関と連携を取り、患者さんにより良い医療が提供出来るように努力してまいりますので、地域の先生方におかれましてはご支援とご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

（地域医療連絡室 小川 公明）



「大阪厚生年金病院 母子医療センター懇談会」開催報告

平成 24 年 7 月 5 日（木）リーガロイヤルホテルにおいて、「大阪厚生年金病院 母子医療センター懇談会」が開催されました。

「母子医療センター」は、地域周産期医療に貢献する目的で開設されました。多くの先生方にご協力していただき、よりよい医療を提供できるよう努力してまいりました。

山崎芳郎 院長挨拶の後、小川晴幾 産婦人科部長（母子医療副センター長）より「産科オープンシステムについて」、産婦人科 福田綾より産科オープンシステムを利用されている先生方との意見交換の内容報告、小児科 泉井雅史より「2011 年度 NICU 実績報告」について報告をおこないました。

淀川キリスト教病院小児科部長 鍋谷まこと先生による挨拶、乾杯により和やかに懇談会が始まりました。

また、清野佳紀 名誉院長より挨拶の後、大阪新生児相互援助システム（NMCS）会長 船戸正久先生、猿渡レディースクリニック 猿渡善治先生、多賀助産院（日本助産師会副会長）多賀佳子先生をはじめ、先生方より貴重なお言葉をいただくことができました。

懇談会では、周産期医療の大学関係者、産科オープンシステム登録医・登録助産師及び小児連携医療機関の先生方が当院職員と盛んに意見交換をおこない、田川哲三 副院長（母子医療センター長）の挨拶をもって閉会しました。

これからも地域の医療機関からご意見をいただき、スムーズに連携がとれるシステムづくりに努めていきたいと思っております。

今後ともご支援ご協力賜りますようお願い申し上げます。

（地域医療連絡室 北山 幸子）



鍋谷 まこと先生



船戸 正久先生



猿渡 善治先生



多賀 佳子先生

患者情報室「ラヴェンダー」ニュース

2012 年 6 月より場所を院内 1 階に移して新装開室しました。どうぞご利用ください。

患者情報室とは…

- 当院の患者さんのための情報室です。
- 当院の患者さんが自分の病気について調べたり、知りたい医療情報を探すお手伝いをいたします。
- 当院の患者さんの癒しの場として入院中は本の貸出を、通院患者さんには室内閲覧サービスを提供いたします。

利用案内

- 場 所 …… 1 階（リハビリテーション科外来向かい側）
- 開 室 日 …… 月、水、木、金曜日
- 開室時間 …… 午前 11 時～午後 4 時

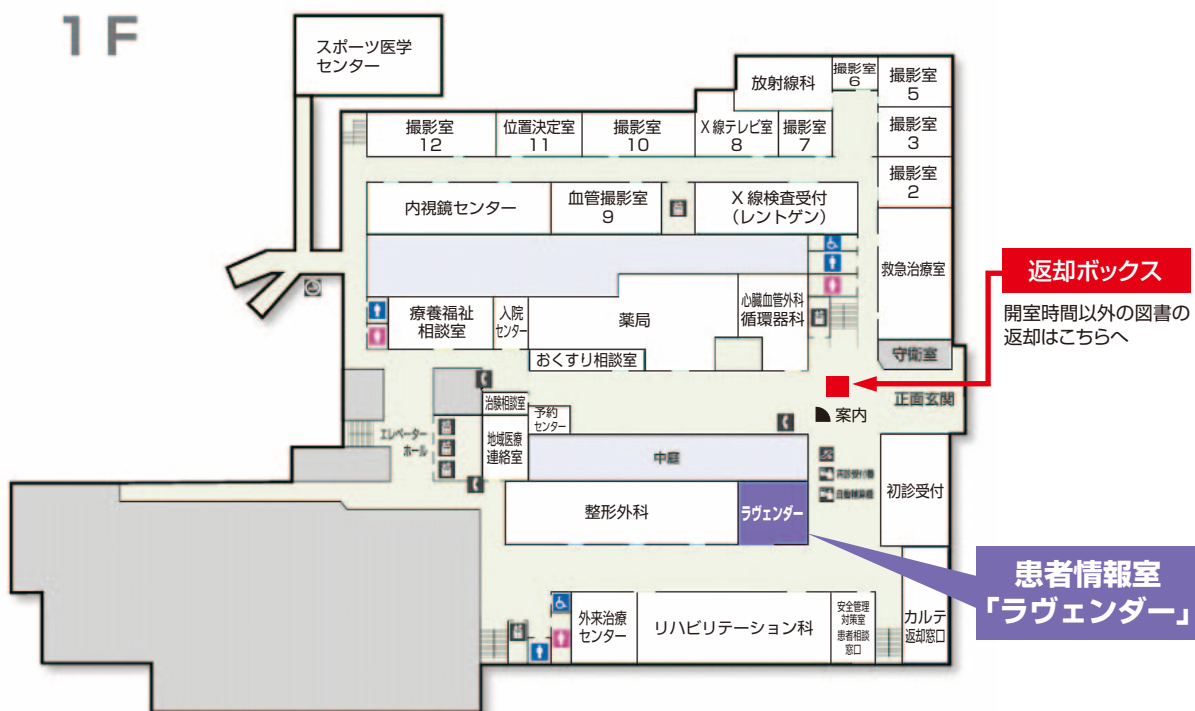
※ 火・土曜、日曜、祝日、年末年始は休室です（火・土曜日は病棟巡回図書サービスのみ）。

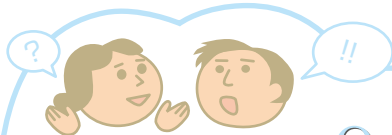
※ 都合により開室時間を変更、臨時休室させていただく場合がございます。

※ 室内は「飲食禁止」です。

ご利用にあたって

- 貸出は当院入院中の患者さんに限定します。それ以外の方は室内で閲覧ください。
- ボランティアスタッフがサポートいたします。
- ご利用ルール詳細、その他のサービスについては、ご来室時に直接お問い合わせください。





患者相談室 Open Wind d より オープン・ウィンド

昨年10月から本年5月までの投書箱、「みなさまの声」に寄せられた件数は194件で、患者相談室に寄せられた相談等は全部で230件でした。
その中の苦情及びご意見の一部を紹介します。

Q

【産婦人科】 バースプランに学生の見学お断りと書いた。産婦人科部長から「研修医の見学を断ると学生が来なくなる。女性の学生なら良いなどと区別できない。」等20分近くしぼられる。患者はお金を払って診てもらっているにもかかわらず、しつこい見学強要に、35週2日で病院を変更せざるをえなくなった。患者に高額なお金を払わせ、見学まで望むのはやりすぎた行為。患者はお金を払ってくれるお客様なので、しつこく病院の方針を押し付けるのはダメです。

A

この度は不愉快な思いをされたようですが、当院では教育施設として将来の優秀な医師を育てるべく研修医、医学生（男性も女性も）を受け入れており、多くの優秀な医師を輩出してまいりました。また外来などにはその旨を掲示しており、これまで大変多くの皆様のご協力を得てまいりました。もちろん経験を積んだ医師が必ず同席し、医学的な不利益は全く無いように心がけており、皆様が快適な分娩をされるよう心理的な影響にも最大限、気配りさせていただいております。しかしこの度のように女性医師の立会（男性医師の拒否）の強要や学生・研修医の立会拒否をされると、将来の日本の医療のためのこの大切なシステムが崩壊いたします。この度、私どもはご理解をいただけるよう、尽くせるだけの誠意を尽くしてご説明させて頂きましたが、ご理解頂けず、他院に移られることは大変残念ですが、今回の妊娠が無事よい出産で終わることを祈念しております。

Q

2Fの小児科前での子どもの大声、叫び声は、気分のすぐれない患者も来院していること故、看護師が保護者に少しは注意すべきではないか。

A

プレイルームでの遊び方、過ごし方については、危険な行為も見られ、はしゃぎすぎて大きな声を出している時もあるので、受付の看護師が注意をしています。
また、保護者の方には注意してもらうようお願いしていますが、子どものことゆえ、遊びに夢中になり、騒がしいこともあります。患者様が気づかれた時には、小児科外来までお知らせくださいますと助かります。

Q

車椅子の点検は、どの位の期間でおこなっているのですか。ちょっとこわれた不備の車椅子が多い様におもうのですが。ブレーキの甘いのが多い。つかまって乗ろうとした時、ベッド等に移ろうとした時、少しでも動くと転倒につながります。

A

現在、車いすの点検は月に一度実施しています。ブレーキの利き具合、破損の有無、走行状態など確認しています。ご意見をいただきました箇所につきまして至急点検し、安全に使用できるようにしていきます。
ご意見ありがとうございました。

患者さんへのお願い 当院での 整形外科初診・再診 の取り扱いについて



かかりつけ医の
私が予約をお取り
いたします。

(地域医療連絡室)

TEL (06) 6441 - 5451 (代)
AM 9:00 ~ PM 5:00
(土日祝日を除く)

当院では、**整形外科（リウマチ科・スポーツ医学科を含む）の初診は他医療機関からの紹介患者さん限定**とさせていただいております。一度通院していた患者さんも治療が終了して次回の予約がない患者さんは初診となり、他医療機関からの紹介が必要です。

受診ご希望の際は、先ずかかりつけ医の先生にご相談いただき、先生を通じてご予約いただきますようお願いいたします。

また、紹介状をお持ちであれば患者さんからの予約もお取りできますので下記までご連絡ください。

なお、予約をされていない方は、紹介状をお持ちでも診療開始がかなり遅れることがありますので、ご了承ください。再診も、初診と同様にすべて予約制です。

診察室が予約の患者さんで常時ふさがっているため、紹介状なしや予約なしに受診された場合、診察室や診察医師の手配ができませんのでご了解ください。



《重要なお知らせ》 **病院敷地内 全面禁煙**

当院は病院敷地内全面禁煙です。

かかりつけ医さん こんにちは

くまだ内科・小児科クリニック

院長 鎌田 振吉

〒553-0004 大阪市福島区玉川4-6-11

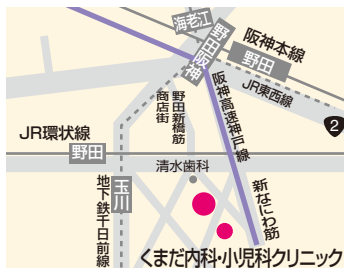
TEL 06-6446-6006

FAX 06-6446-6006

ホームページ <http://www.aikou-group.com/kurinikku.html>

診療時間	月	火	水	木	金	土
8:30~12:30 受付(8:20~12:20)	○	○	○	○	○	○
15:30~19:30 受付(15:20~19:20)	○	○	○	○	○	—

※受付時間は、診療時間の10分前とさせていただきます。ご注意ください。



診療科目
内科/小児科/リハビリ
テーション科/鍼灸科

往診
有

休診日
土曜午後・日曜・祝日・
夏季休暇・年末年始

駐車場 無

- JR 環状線「野田」駅下車、徒歩 3 分
- 地下鉄千日前線「玉川」駅下車、徒歩 1 分



鎌田先生（左から2番目）とスタッフの皆さん



当院は1996年12月より大阪市福島区にて開院し、内科・小児科に加え、病児保育や鍼灸院も併設いたしております。私自身、2012年1月より、故 熊田博行院長のご遺志を継ぎ、診療にあたらせていただいております。

大阪厚生年金病院の先生方とは知り合いの先生方が多く、病診連携はたいそう心強い限りです。

今後、地域に密着したクリニック、ホームドクターをモットーとし診療を行っていききたいと思いますので、何卒よろしくお願い申し上げます。

竹村歯科診療所

院長 竹村 勉

〒553-0003 大阪市福島区福島7-14-20 みづほビル1F

TEL 06-6451-8653

FAX 06-6453-5418

診療時間	月	火	水	木	金	土
10:00~13:00	○	○	○	○	○	○
14:30~19:00	○	○	—	○	○	—



診療科目

歯科

往診
無

休診日
水曜午後・土曜午後・
日曜・祝日

駐車場 無

- JR 環状線「福島」駅下車、徒歩 5 分



竹村先生(左)と歯科衛生士さん



当院は、1975年2月に開業して以来、“親切でやさしく”を心がけて診療しています。大阪厚生年金病院歯科口腔外科との病診連携には、大変お世話になっています。いろいろなリスクをお持ちの患者さんをご紹介しますが、行き届いた対応をされ、処置を終えられた患者さんに大変喜ばれております。

これからも連携を深め、患者さんの QOL を高める「かかりつけ歯科医」でありたいと思っています。

今後ともよろしくお願い申し上げます。

病診連携で日頃お世話になっている
かかりつけ医さんをご紹介します。

むらた整形外科クリニック

院長 村田 光正

〒553-0005 大阪市福島区野田3-13-35

TEL 06-6459-7707

FAX 06-6459-7709

診療時間	月	火	水	木	金	土
9:00~12:00	○	○	○	○	○	○
15:30~18:30	○	○	—	○	○	—



- JR 環状線「野田」駅下車、徒歩 1 分
●地下鉄千日前線「玉川」駅下車、徒歩 1 分

診療科目
整形外科/リハビリテーション科/リウマチ科/外科

往診
無

休診日
水曜午後・土曜午後・
日曜・祝日

駐車場 無



村田先生（後列左から2番目）とスタッフの皆さん



2009 年 6 月に JR 野田駅、地下鉄玉川駅からすぐの地に開院しました。

高齢者の変性疾患、外傷を中心に整形外科的保存療法に取り組んでいます。

「かかりつけ医」として患者様の声に十分耳を傾け、対応をするように心掛けています。

これからもさらに地域医療に貢献し、また大阪厚生年金病院を中心とした医療機関との架け橋になればと考えております。

今後ともよろしくお願いします。

やすだ医院

院長 安田 健司

〒554-0012 大阪市此花区西九条3-8-11

TEL 06-6463-5446

FAX 06-6463-5446

ホームページ <http://yasudaiin.com/>

診療時間	月	火	水	木	金	土
9:30~12:30	○	○	○	○	○	○
16:00~19:00	○	○	○	○	○	—



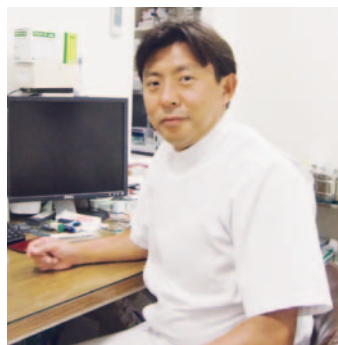
- JR 環状線、阪神電車「西九条」駅下車、徒歩 3 分

診療科目
外科/内科/胃腸科/
リハビリ科

往診
有

休診日
土曜午後・日曜・祝日

駐車場 有



安田先生



やすだ医院は、西九条バス停下車すぐ、JR・阪神電車西九条駅より 3 分程度の便利の良い場所にあります。消化器・高血圧・高脂血症・糖尿病・喘息などの内科診療、外傷などの外科診療や胃カメラ検査、乳腺・腹部エコー検査、往診、在宅医療も行っています。院内は、バリアフリーで、車椅子のまま、入口、待合室、診察室、トイレに行くことができます。

今後も大阪厚生年金病院との病診連携を密にしながら患者さんの健康支援に努め、気軽に受診できる診療所を目指していきます。

各種教室

マタニティクラス

問 申 大阪厚生年金病院（産婦人科病棟）
☎ 06-6441-5451（代）

- 開催日／毎月第1、2、3水曜日、第4金曜日
- 時 間／9：30～11：30
- 費 用／1,000円（3回分）
- 場 所／当院2階 第1会議室
- 13：30～15：30
- 予約制

腎臓病教室

問 大阪厚生年金病院（血液浄化センター）
☎ 06-6441-5451（内線2667）

- 時 間／13：30～14：30
- 方 法／事前申し込み不要、直接お越しください。
- 場 所／当院2階 第1会議室
- ※12月は休会：開催なしです。
- 費 用／無 料
- ※内容に若干変更があるかもしれません。

開催日	テーマ	対 象	担 当
2012年11月22日(木)	慢性腎不全の食事療法	主に慢性腎不全患者さん（保存期）	栄 養 士
2013年1月24日(木)	腎臓病と薬	主に慢性腎不全患者さん	薬 剤 師
2013年2月28日(木)	腎臓病と検査（データの読み方）	主に慢性腎不全患者さん	検査技師
2013年3月28日(木)	透析療法について ①血液透析の実際 ②腹膜透析の実際	主に慢性腎不全患者さん（保存期）	医 師 （看護師）

レッツ！糖尿病教室

問 大阪厚生年金病院（内科外来）
☎ 06-6441-5451（内線2274）

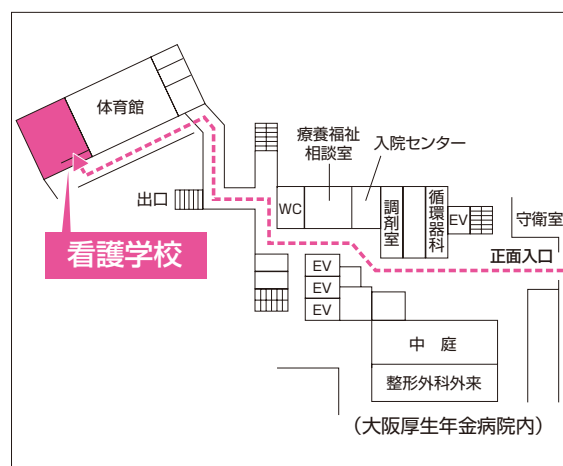
- 時 間／14：00～16：00（受付は13：45から）
- 場 所／当院2階 第1会議室
- 費 用／無 料
- 方 法／事前申し込み不要、直接お越しください。
- ※1月と8月は休講

開催日	テーマ	担 当
2012年11月1日(木)	糖尿病と動脈硬化…………… 動脈硬化を予防する食事療法…………… 糖尿病と歯周病の深い関係……………	医 師 管理栄養士 歯科衛生士
2012年12月6日(木)	食べ過ぎていないのに血糖が上がる時（病気、手術、ストレス）…………… シックディの対策…………… 外食時の注意点（忘年会・新年会対策も）……………	医 師 看護師 管理栄養士

禁煙教室

問 大阪厚生年金病院（内科外来）
☎ 06-6441-5451（内線2274）

- 開催日／毎月第1、3水曜日（4月の第3水曜日は休講）
- 時 間／13：00～14：00
- 場 所／看護学校1階 会議室※
※ 右記アクセス図をご参照ください。
- 費 用／無 料
- 方 法／事前申し込み不要、直接お越しください。



公開講座

どなたでも参加できます

消化器病懇話会

問 大阪厚生年金病院（内科外来）
☎ 06-6441-5451（内線 2274）

- 時 間／14:00～16:00
- 場 所／当院2階 第1会議室
- 費 用／無 料
- 方 法／事前申し込み不要、直接お越しください。

開催日	テーマ	担 当
2012年11月17日(土)	胃癌について	道田部長
2013年1月19日(土)	インターフェロン治療	内藤部長
2013年3月16日(土)	肝硬変の管理・治療	伊藤部長



院内の公開講座

対象：医療従事者

院内の公開症例検討会

問 大阪厚生年金病院（地域医療連絡室）
☎ 06-6441-5463

名 称	日 時	場 所
乳腺疾患カンファレンス	第1・3水曜日 17:30～19:00	2階 第2会議室
手の外科診療班症例検討会	第1金曜日 19:00～21:00	2階 第1会議室
脳卒中カンファレンス	毎週火曜日 17:00～18:30	4階 カンファレンス室
婦人科腫瘍合同症例検討会	第4木曜日 17:00～18:00	2階 第2会議室
臨床病理検討会(CPC)	毎月最終水曜日 17:30～18:30	看護学校視聴覚室*

院内でおこなわれる症例検討会であり、緊急手術や学会により中止になることがあります。恐縮ですが、開催直前までの1週間以内に地域医療連絡室(TEL 06-6441-5463)にご確認ください。

※ 看護学校は、左ページのアクセス図をご参照ください。

公開講演会

問 大阪厚生年金病院（看護部：田中）
☎ 06-6441-5451（代表）

- 場 所／看護学校視聴覚室 ※ 看護学校は、左ページのアクセス図をご参照ください。
- 費 用／無 料
- 方 法／事前申し込み不要、直接お越しください。
- 対 象／看護師、その他医療従事者

※ 今後の開催予定は確定次第、当院ホームページに掲載します。(http://www.okn.gr.jp/)

新人看護師コアレクチャー（後期の予定）

- 認知・高齢者看護 ● がん化学療法 ● 退院調整 ● 緩和ケア ● 摂食・嚥下看護
- 10・11・12・1・2月に計5回（時間はホームページに掲載します）
- 場 所／看護学校視聴覚室 ※ 看護学校は、左ページのアクセス図をご参照ください。

外来診療 受付時間

8:30～11:30 (土・日・祝日を除く)

初診の方は、「紹介状」をお持ちの上、かかりつけ医の先生から初診予約をしてお待ちください。整形外科は紹介状と、予約なしでは受診できません。

一般病棟 面会時間

12:00～21:00 平日(月～金)

10:00～21:00 土・日・祝日



かかりつけ医の先生専用 診療・検査予約先

患者さんからのFAX お申し込みはできません。患者さんはかかりつけ医の先生を通してご予約ください。

地域医療連絡室 (診察予約) (受付時間 8:30～19:30)

FAX(06) 6441-0512 TEL(06) 6441-5463(直通)

予約センター (検査予約) (受付時間 8:30～17:00)

FAX(06) 6459-4599 TEL(06) 6441-5451(内線2153)

診療科等一覧

- 救急科/プライマリケア教育研修センター
- 内 科
- 神経精神科
- 神経内科
- 循環器内科
- 小児科
- 外 科
- 乳腺・内分泌外科
- 整形外科
- リウマチ科
- スポーツ医学センター
- 形成外科
- 脳神経外科
- 心臓血管外科
- 皮膚科
- 泌尿器科
- 産婦人科
- 眼 科
- 耳鼻咽喉科
- 放射線科
- 麻酔科
- リハビリテーション科
- 歯科口腔外科
- 病理科
- 内視鏡センター
- 女性医師外来
- 女性がん検診
- 禁煙外来
- 集中治療部

※各科の専門など詳細は<http://www.okn.gr.jp/>でご覧になれます。

※診療内容、専門外来に関するお問い合わせは直接各科外来にお願いします。

リウマチ科

問 整形外科外来
TEL(06) 6441-5451(内線2109)

最新の薬物療法から脊椎・関節手術まで患者さんの状態に応じて幅広く対応しています。
(診療日) 要紹介・予約制: 初診(月曜日)、再診(月・火・木・金曜日)

集中治療部(ICU, CCU)

大手術後、院内重症患者さんや、心筋梗塞などの心疾患の患者さんを集中的に治療する部門です。
救急部と連携して脳・心疾患などの救急患者さんを受け入れ、治療しています。

救急科

問 TEL(06) 6441-5451(代)

脳・心血管手術を含め、広く救急患者さんを受け付け、24時間手術可能です。
小児の急患も受け付けます。

内視鏡センター

問 TEL(06) 6441-5451(内線2191)

消化管の癌やポリープなどの早期発見、早期治療(内視鏡的手術)を目的としています。

申 かかりつけ医の先生からFAX、またはお電話にてご予約後、当日紹介状を持参ください。胃カメラはかかりつけ医の先生のご予約後、直接検査が可能です。

予 FAX(06) 6441-0512 かかりつけ医の先生専用

地域医療

病診連携を推進し、地域医療施設とのコミュニケーションを図りつつ、在宅ケア活動を実施しています。

地域医療連絡室 TEL(06) 6441-5451(内線2158、2159)

患者さんの治療・療養が円滑に施行・継続されるよう、「かかりつけ医」との連携を深めています。

療養福祉相談室 TEL(06) 6441-5451(内線2140)

患者さん、ご家族の抱えておられる問題点や不安を早期に解決し、在宅医療や看護を支援するため、地域医療施設や訪問看護ステーションと連携を取り合っています。
退院後の療養施設の紹介や、介護支援もおこないます。また、医療費の相談や福祉制度のご案内もおこなっています。

スポーツ医学センター

問 (06) 6441-5451(内線3101)
月・火・金・土 9:00～17:00
水・木 9:00～20:30
E-mail: spocen2005@okn.gr.jp(随時受付可)

健康増進や病気予防を目的とした一人一人に適した運動を、個別に指導いたします。
安全で効果的な運動を、楽しみながら継続できるように、工夫を凝らしています。

申 完全予約制。センター受付にてあらかじめ、ご予約をおとりください。

人間ドック・脳ドック

問 ドック相談室 TEL(06) 6441-5451(代)

生活習慣病やがんなどの早期発見・早期治療、発症の予防に役立ち、より健康的な生活をしていただくことが目的です。二日ドックと一日ドックがあります。

申 医事課 TEL(06) 6441-5451(内線2144)

問 は問い合わせ 申 は申し込み 予 は予約先を表しています

NICU(新生児集中治療室)

問 NICU当直医
TEL(06) 6441-5451(代)

24時間体制で、新生児の集中治療を行っています。他医療機関からの母体搬送や、新生児搬送入院にも対応し、地域周産期救急医療の一翼を担っています。

産科オープンシステム

問 かかりつけ医の先生専用

地域診療所・助産所のシステム登録医(かかりつけ医)と当院が密接に連携して、当院にて出産を取り扱い、お産の安全性を高めるシステムです。

女性医師外来

問 医事課
TEL(06) 6441-5451(内線2161)

女性の方は女性医師による診察を受けることができます。

(診察日) 毎週水曜日(受付時間 8:30～11:30)

(診療科) 内科、産婦人科、小児科

(受付窓口) 医事課初診窓口(①番窓口)

なお、女性医師の出張・異動等により、女性医師外来を休診している場合がありますので、ご了承ください。

申 当外来をご希望の女性患者さんは、医事課受付でその旨をお申し付けください。

乳がん検診

問 乳腺・内分泌外科外来
TEL(06) 6441-5451(内線2271)

乳がんの早期発見にお役にください。

(検診日) 毎月第4水曜日の午後1:00と3:00、

毎週木曜日の午後4:00

申 完全予約制。院内にある申込用紙で直接お申し込みされるか、お電話で予約センター TEL(06) 6441-5451(内線2153)まで事前にお申し込みください。(受付時間 平日 午後2:00～5:00)

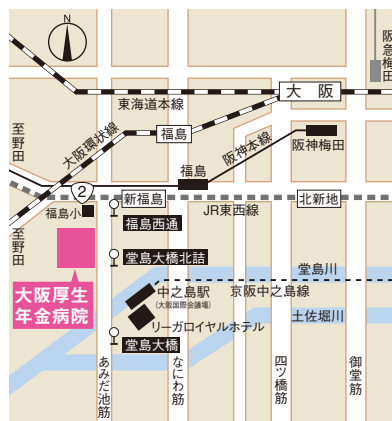
女性がん検診

問 産婦人科外来
TEL(06) 6441-5451(内線2279)

女性医師、女性スタッフによる乳がん・子宮がんのセット検診です

(検診日) 毎週金曜日 午後2:00～午後3:40

申 完全予約制。院内にある申込用紙で直接お申し込みされるか、お電話で予約センター TEL(06) 6441-5451(内線2153)まで事前にお申し込みください。(受付時間 平日 午後2:00～5:00)



交通のご案内

- JR東西線
「新福島駅」下車(出口③)、徒歩約5分
- 大阪環状線
「福島駅」下車、徒歩約10分
- 阪神電車
「福島駅」下車、徒歩約10分
- 京阪中之島線
「中之島駅」下車(出口①)、徒歩約5分
- 市バス
大阪駅前 55 → 「堂島大橋北詰」下車すぐ
大阪駅前 56 → 「福島西通」下車、徒歩5分
大阪駅前 53 → 「堂島大橋」下車、徒歩5分
- タクシー
「大阪駅」より約10分

大阪府「男女いきいき・元気宣言」登録事業者／「働きやすい病院」認定病院(第1号)／につけ子育て支援大賞受賞／女性のチャレンジ支援賞(内閣府)受賞



地域医療支援病院 日本医療機能評価機構認定病院/大阪府がん診療拠点病院
大阪厚生年金病院 信頼に応える医療

〒553-0003 大阪市福島区福島4-2-78

TEL(06) 6441-5451(代表) FAX(06) 6445-8900

<http://www.okn.gr.jp/> E-mail: hs_oosaka@kjp.or.jp

この広報誌に対するご意見・ご要望は郵送かEメールで広報誌委員会宛まで